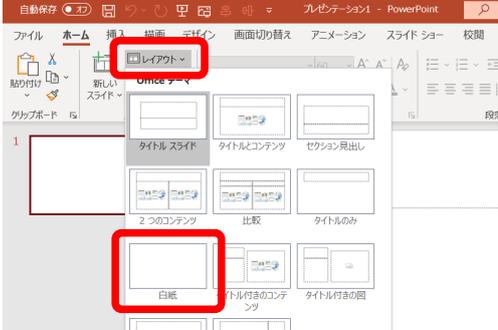
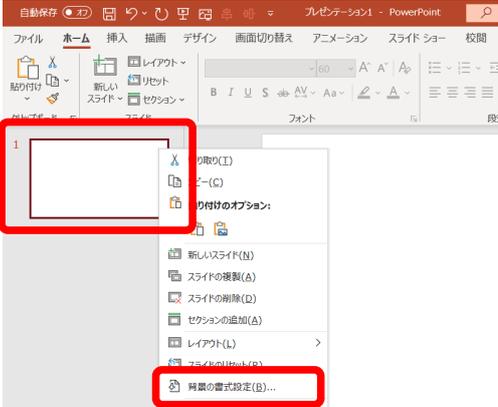
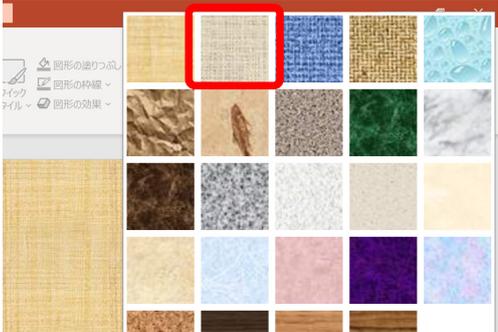
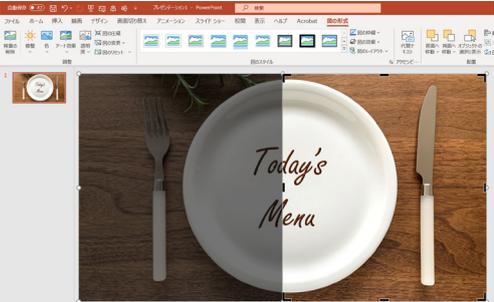
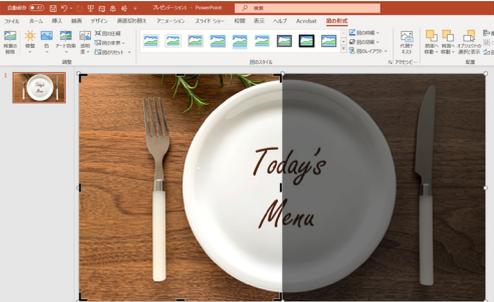




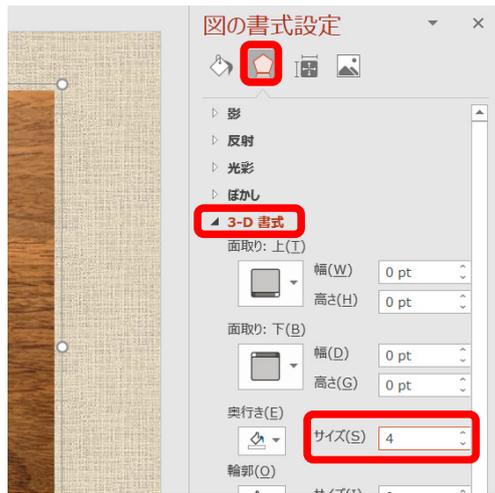
# ブックオープニング

このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2004 で書かれています

1		「レイアウト」→「白紙」。
2		背景にテクスチャを入れます。単色でもいいですし、白のままでもいいです。  画面左のスライドのサムネイルを右クリックし、「背景の書式設定」。
3		画面右に「背景の書式設定」ウィンドウが開くので、「塗りつぶし (図またはテクスチャ)」をオン。「テクスチャ」。
4		「キャンバス」を選択。  他の物でも構いません。

5		<p>好きな画像を挿入して、スライドいっぱいサイズ調整。 「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製し、スライドの中心に配置。</p>
6		<p>「トリミング」。</p>
7		<p>右半分だけ残るようにトリミング。</p>
8		<p>左半分をクリックし、今度は、左半分だけ残るようにトリミング。</p>
9		<p>左半分と右半分の画像を選択し、 「Ctrl」 + 「G」 キーで、グループ化。</p> <p>比率が崩れないように「Shift」キーを押しながら、スライドより一回り小さくして、中央に配置。</p> <p>※ スライドいっぱいそのままでもいいのですが、余白がないと、本を開くときの立体感が見づらいので。</p>

10



画面右の「図の書式設定」から、「効果」→「3-D 書式」。

「奥行き」の「サイズ」を「4pt」。  
これが、本の厚さになります。  
他の数値でも構いません。

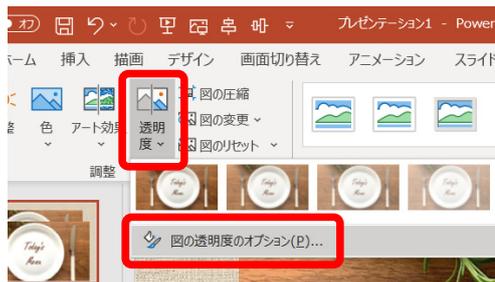
11



「Ctrl」＋「D」キーで、複製。  
少し、ずらします。

グループ化した左側の画像だけ選択されるようにクリック。

12



「図の形式」→「透明度」→  
「図の透明度のオプション」。

13



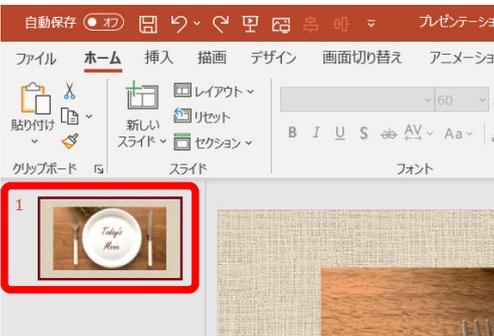
「図の書式設定」ウィンドウの  
「透明度」のスライダーを右端に動かし「100%」に。  
グループ化した画像の左側だけ透明になります。



14



今度は、背面の画像の右側だけ選択されるようにクリック。

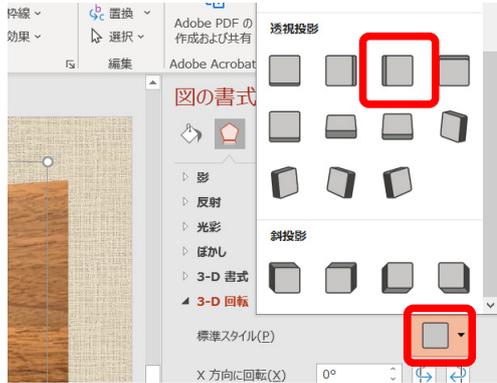
15		<p>「透明度」を「100%」。 右側だけ透明になります。</p>
16		<p>画像を移動させ、1枚の画像に見えるように配置。</p>
17		<p>スライドのサムネイルをクリックし、 「Ctrl」+「D」キーで、複製。</p>
18		<p>画像を選択し、 「図の書式設定」ウィンドウの 「3-D回転」→「標準スタイル」。</p>
19		<p>「透視投影：左」。</p>

20



画像を少しずらして、背面の画像を選択。

21



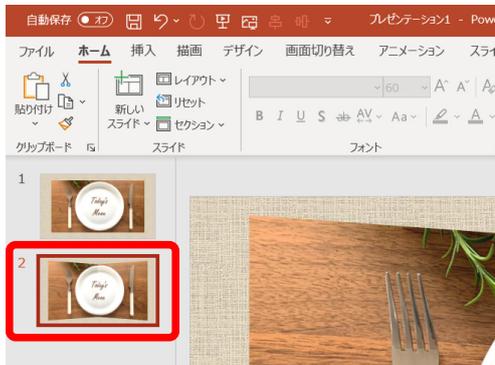
「標準スタイル」→「透視投影：右」。

22



前面の画像を元の位置に戻します。

23



2枚目のスライドのサムネイルをクリックし、「Ctrl」+「D」キーで、複製。

24



画像を選択し、「X 方向に回転」に 20° 足して「40°」。

25



今度は画像をずらさなくても背面の画像が選択できるので、画像の左端の方をクリック。

26



「X 方向に回転」に 20°引いて「320°」。

27



手順 23 ~ 26 と同じようにスライドを作っていきます。

4 枚目のスライドは、「60°」と「300°」

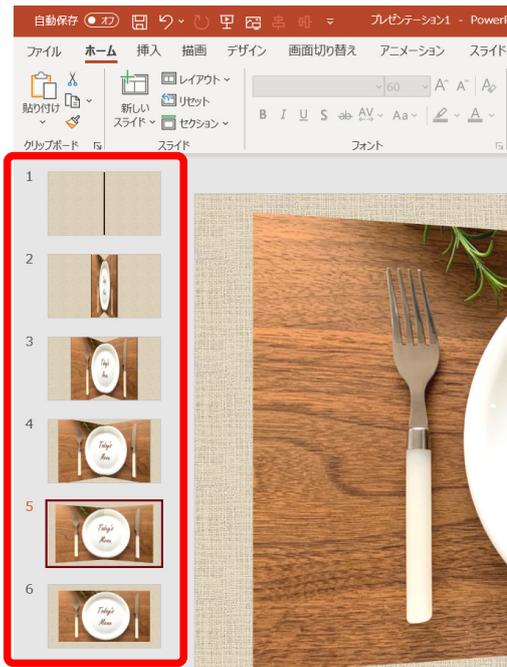


5 枚目のスライドは、「80°」と「280°」



6 枚目のスライドは、「90°」と「270°」

28



スライドのサムネイルをドラッグ&ドロップしながら、順番を逆にします。

29



2枚目のスライドをクリックし、「Shift」キーを押しながら、5枚目のスライドをクリック。

30



「画面切り替え」→「自動切り替え」にチェック。

31



「F5」キーで、スライドショーを観てみましょう。クリックすると、本を開くようなアニメーションになります。